

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 令和7年度第5回理事会議事録

日 時：2025年9月17日(水)19時00分~20時50分

場 所：東京都臨床検査技師会事務所(Zoom 併用)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目1-5

議 長：原田典明

書 記：府川孝子（庶務部）

出 席：理事23名、幹事2名、計25名

会議室：原田典明、山方純子、米山正芳、浄土雅子、竹澤理子、加藤政利、飛知和澄子、近藤昌知、末永晴香、市川喜美子、神田裕介、山崎貴之、岩瀬三千代、浅野直仁、府川孝子、猪股新平、本間慎太郎、沖倉秀明、堀田直、長島義男（監事）、遠藤盛人（外部監事）、牧子伸子（役選）

Z o o m：中村香代子（職場）、堀口新悟（職場）、伊藤葵（職場）、乙川宏美（自宅）

欠 席：宿谷賢一、長島恵子、高橋秀治（監事）

（敬称略）

I. 開 会

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web 会議システムにより、出席の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣言し、以下の議事に入った。

II. 議事録の確認

II-1. 理事会議事録（承認済み）

- ・8月休会のため議事録なし

II-2. 執行理事会議事録（承認済み）

- ・2025年度第5回執行理事会議事録 II-2-1
- ・2025年度第1回メール会議（電子的方法による審議） II-2-2

III. 審議・承認事項

III-1. 電磁的方法による審議・承認事項

- ・特になし

III-2. 審議・承認事項

1) 学術部規程について III-2-1

近藤常務理事より資料に基づき説明があり賛否を諮ったところ、全会一致で承認された。

2) ヘルスケアダイバーシティ学会主催パネルディスカッション in Tokyo 名義後援依頼 竹澤事務局長より資料に基づき説明があり、以下の意見が上がった。

- ・講演内容が多岐にわたり、臨床検査技師に特化しているとは言えないため、名義後

援よりも広報に変更してはどうかとの意見があった。

・今回は名義後援、広報せずという判断でもいいのではないかという意見があった。
各意見に基づき、①名義後援依頼を承認する案、②広報依頼と変更し承認する案、③
どの案も承認しない案、の3案について採決を諮ったところ、②案が理事会運営規程
第9条の過半数を得たことから、広報依頼と変更することで認された。

3) パートタイム職員就業規則・休職規則追加について III-5-1~2

・項番号が統一されていないなどの意見が上がり、修正後に再審議となった。

4) 正会員新規入会について III-6-1

・新入会（正会員）65名について加藤常務理事より説明があり賛否を諮ったところ、
全会一致で承認された。

5) 学生会員新規入会について III-6-2

・新入会4名について加藤常務理事より説明があり賛否を諮ったところ、全会一致で
承認された。

6) ガバナンスコードについて III-4

・加藤常務理事よりガバナンスコードについて説明がなされた。行うべき取り組みと
しては、外部理事を新たに設置することで内部監査を強化することである。公益社団
法人として透明性を持った運営を行うにあたり、理事会や監事の役割を明確にし、外
部理事を置くことで内部監査を行い、適切な運営を行うことが目的。

原田会長より現在、東京都診療放射線技師会と相互協力できるか検討中であり、昨
日先方より会として当会と外部理事を相互に推薦する方向で進める方針について承認
を得たと報告があった。当会としても東京都診療放射線技師会と外部理事を相互に推
薦していく方向で進めたいと提案があり賛否を諮ったところ、全会一致で承認された。

7) 会館取得検討WGメンバーについて

・WGメンバーとして原田会長より、山方副会長・近藤常務理事・末永常務理事・飛
知和常務理事・浄土常務理事・中島遺伝子・染色体検査研究班班長・吉田血液検査研
究班班長・星本東支部副支部長・我妻西支部副支部長の10名が提案され賛否を諮った
ところ、全会一致で承認された。

IV. 行動報告・予定

IV-1 行動記録

※開催形態 現地のみ開催：◎、現地+Web開催：○、Webのみ開催：△

【執行理事会・理事会行動記録】

・0806 第5回執行理事会○

・0903 第6回執行理事会○

【部局会記録】

・0808 会計部会◎

・0827 役員候補者選出委員会○

・0828 編集委員会○

IV-2 行動予定

【執行理事会・理事会行動予定】

- ・ 1001 第 7 回執行理事会

【部局会予定】

- ・ 0919 支部業務連絡会議○
- ・ 0922 精度管理調査委員会○
- ・ 0924 表彰選考委員会○
- ・ 0925 編集委員会○
- ・ 0926 地域保健共催部会

V. 事業報告

V-1. 臨床検査技師としての倫理の高揚と資質の向上事業

1) 学術部会

- ・ 来年度より臨床化学検査研究班と免疫血清検査研究班を統合し、生物化学分析検査研究班とする予定である。

2) 初級研修会

- ・ 特になし

3) 支部プラスワン研修会

- ・ 西支部で人材育成に関する講演会を企画中である。

4) 精度管理調査委員会 V-1-4

- ・ 7 月 28 日に行われた第 2 回精度管理調査委員会について報告がなされた。
- ・ 2024 年度は業務完了し、2025 年度について準備を進めている。

5) 医学検査学会 V-1-5

- ・ 8 月 21 日に行われた東京都医学検査学会準備委員会について報告がなされた。
- ・ 演題期間を延長し、演題登録を促していく予定である。
- ・ 現在 17 演題（生理 4,免疫血清 3,一般 1,微生物 6,血液 1,公衆衛生 1,学生 1）

6) 青年育成委員会 V-1-6 1～2

- ・ 7 月 1 日に行われた第 1 回青年育成委員会について報告がなされた。
- ・ 一都八県 若手メンバーによる交流会活動報告 V-1-6-3
- ・ web 研修会を 10 月 30 日に開催予定としており申し込みを近日中に開始する。

7) 管理者育成研修会

- ・ 報告書参照. V-1-7

8) 生涯教育制度実行委員会

- ・ 7 月、8 月分の報告 V-1-8-1～2

V-2. 臨床検査の情報提供事業

1) 学生への情報提供

- ・ 特になし

2) 教育施設連絡者会議

- ・ 特になし

3) 地域保健共催部会

- ・都民公開講座ポスターデザイン代について予算立てを検討していく。
- ・新ビブス届いたので、新旧入れ替えて使用する。

V-3. 人々の健康増進、医療、公衆衛生向上のための地域保健共催事業（都民対象事業）

- 1) 公共事業への参加
 - ・特になし
- 2) STI 予防啓発活動
 - ・ 9 月 19 日に東京電子専門学校で開催する予定である。
- 3) 東京都および各種財団などの公益活動への参加
 - ・ 検査と健康展で東京都の後援名義使用が承認された。 V-3-3

V-4. 臨床検査の普及啓発事業

- 1) 支部運営
 - ・ 2 第 2 回西支部幹事会について V-4-1
 - ・ タスク・シフト／シェア講習会について
開催予定：9 月 28 日、10 月 26 日、12 月 14 日
9 月 28 日東京都のみ募集 90/90（2025 年 9 月 17 日現在）
10 月 26 日東京、埼玉、神奈川、千葉募集 90/90（2025 年 9 月 3 日現在）
半数以上が神奈川県会員と思われ、東京を優先するなど今後調整を行う予定。
- 2) 地域保健共催部啓発事業（公開講座）
 - ・ 学会内で開催予定である。
- 2) ホームページ運営事業
 - ・ 第 1 回広報委員会報告 V-4-3-1
 - ・ 広報委員会報告 2025 年 6 月分 V-4-3-2
 - ・ 日臨技「認知症ワーキンググループ」からの依頼で、9 月 1 日から 9 月 30 日までホームページに認知症予防啓発のバナーを掲載。バナー背景の帯もオレンジ色に変更する。
 - ・ 生理検査研究班のページ移行について費用、管理方法など確認を行った。

V-5. 機関誌発行事業

- 1) 編集委員会
 - ・ 会誌の送付料金の値上げの影響は無いため、予定通りの発送とする。

V-6. その他の事業

- 1) 表彰選考委員会
 - ・ 第 2 回表彰選考委員会報告書 V-6-1-1
 - ・ 第 3 回表彰選考委員会報告書 V-6-1-2
 - ・ 永年会員へ調査ハガキを送付した。

VI. その他の報告

VI-1. 学術部

- 1) 精度管理調査委員会：賛助会員へ HbA1c 測定を依頼した。
- 2) 臨床化学共催許可願いについては 9 月 3 日の執行理事会にて審議の結果、承認された。
- 3) 来年度の初級研修会テキストについて、例年通り印刷の場合は 360 万円強、Web 公開で PDF 作成した場合は 80 万円との見積であった。経費削減も考え検討していく予定である。

VI-2. 学会運営部

- 1) 次年度大会に向けて準備していく予定である。

VI-3. 支部

1) 選挙管理委員会

- ・ 8 月 1 日より立候補受付開始した。各支部 2 ～ 5 名の立候補にとどまっている。
- ・ 9 月 17 日 12 時現在の候補申請者数
東 10 名（定数 19 名+補欠 1 名以上）
西 12 名（定数 17 名+補欠 1 名以上）
南 3 名（定数 17 名+補欠 1 名以上）
北 3 名（定数 23 名+補欠 1 名以上）
立候補者が定数に達しない可能性が高いため、候補締切を 10 月 31 日まで延長する。
- ・ 西支部にて立候補者向けに送るべき i-Vote システムメールを西支部会員全員に誤送信した事例が発生した。個人情報、候補者の流出はなく、速やかに誤送信に対するお詫びのメールを送信した。 VI-3-1-1~2

VI-4. 地域保健共催部

- ・ 特になし

VI-5. 会計部

- ・ 7 月・8 月の収支報告
- ・ 行動費の提出（10 月 3 日まで）を依頼

VI-6. 庶務部

- ・ 電磁的決議などに使用する提案書のフォーマットを作成していく。
- ・ 役員委員会（8/27）開催し委員長が選出された。公示は会誌 10 月号に掲載予定。
VI-6-1~3
- ・ 9 月 11 日庶務部会議議事録 VI-6-4-1~3

- ・会旗は、金球と横棒の同時装着不可のため横棒を返却した。
- ・庶務部報告 VI-6-5

VI-7. 事務局

- ・事務局報告 6 月分 VI-7-1-1
- ・事務局報告 7 月分 VI-7-1-2
- ・超音波スクリーニングネットワーク後援及び名義使用申請 VI-7-2-1～3
- ・調査協力施設の再選定について VI-7-3-1、2
- ・第 61 回 関甲信支部・首都圏支部 医学検査学会チラシが届いた。
- ・第 75 回医学検査学会（IFBLS 第 36 回世界医学検査学会）のチラシが届いた

VII. 会長・副会長報告

VII-1. 副会長報告

以下の内容が報告された。

- 1) 中村副会長
 - ・ 9 月 15 日 一都八県会長会議（臨時）
 - ・ 9 月 16 日 日技連常任委員会日臨技 関甲信・首都圏支部合同支部内連絡会議に出席（6 月 23 日）
- 2) 米山副会長
 - ・ 9 月 13 日 事務所 PC 入れ替えに伴うセットアップ作業
- 3) 山方副会長
 - ・ こども霞が関見学デー（8 月 7 日）参加

VII-2. 会長報告

- 1) 会務行動記録報告（8 月執行理事会以降）
 - 8 月 7 日 こども霞ヶ関見学デー
 - 8 月 9 日 日臨技 令和 7 年度第 5 回執行理事会
 - 8 月 9 日 デジタル製品に関する意見交換会
 - 8 月 19 日 日臨教 臨地実習指導者講習会_運営調整校について_首都圏支部
 - 8 月 19 日 日臨技 組織運営委員会
 - 8 月 21 日 日臨教 令和 7 年度日本臨床検査学教育学会 学術総会
 - 8 月 21 日 日臨教 令和 7 年度日本臨床検査学教育協議会 学術評議員会
 - 8 月 22 日 日臨技 第 74 回日本医学監査学会会計打合わせ
 - 8 月 27 日 都臨技 役員選出委員会
- 2) 日臨技報告
 - ・ 令和 7 年度 日臨技生涯教育推進研修会（8 月 31 日現在）
 - 東京都採用数 9 研修会（申請率 45%）
 - 支払い済み 4 研修会 200,000 円（執行率 20%）
 - ・ 臨地実習指導者講習会

全修了者数： 2,434 名（東京都：232 名）

令和 7 年度開催

9 月 7 日 九州支部

10 月 26 日 近畿支部

12 月 21 日 首都圏支部（府川理事・加藤理事世話人として参加予定）

1 月 25 日 中部圏支部

・厚生労働省指定講習会（2025 年 8 月 28 日時点）

* 検体採取講習会

受講修了者 4,899 名 養成校での履修者 1,514 名 合計 6,413 名（84.7%）

未受講会員数 1,159 名

今年度の開催予定（1 回のみ）2025 年 9 月 6 日大阪国際会議場 募集人数 188

* タスクシフト／シェア講習会

受講修了者 2,817 名 養成校での履修者 117 名 合計 2,934 名 （38.7%）

未受講会員数 4,638 名

実技講習申請前の基礎研修受講者（2025/8/5 現在）

履修済 402 名 受講中 727 名

* タスクシフト／シェア運営マニュアルの改訂

開催申請を開催の 3 ヶ月前、申し込み締め切りを 1 ヶ月目とする（8 月より変更予定）

申し込み締め切り期限で最小催行人数 50 名に達していない講習会は開催見送り

講師・実務委員には委嘱状に開催 1 ヶ月前に、開催に関する案内をすることを明記

* タスクシフト／シェア今後の開催について

各地臨技での単独開催条件：申請時基礎研修履修済み人数＞50 名かつ受講中＞60 名

上記条件を満たさない場合は、開催申請時点で募集都道府県を複数選択し申請を行う

（事前に他都道府県と協議調整を日臨技理事がする）

次年度会員へ各都道府県開催から支部単位開催が主体となることをアナウンス

（大都市圏は単独開催）

・ こども霞ヶ関見学デー

開催日：2025 年 8 月 6 日（水）・7 日（木）

開催場所：霞ヶ関中央合同庁舎 厚生労働省内会議室

内 容：昨年同様（尿検査・便検査・SMBG・新型コロナ抗原検査）

参加者：8 月 6 日（水）浄土・末永・原田

8 月 7 日（木）山方・原田

来場者数：707 名（前年度 790 名）

・ 日本小児感染症学会、日本感染症学会及び日本微生物学会より

「届出疾患の検査項目が陽性時の注釈記載について」協力依頼

・ ピンクリボン運動について

10 月のピンクリボン月間への協力依頼

・ JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース受講者推薦について

9 月 16 日締め切り（中村副会長・山方副会長を推薦）

- ・メディセオ物流センター（新三郷）見学について
災害対策の一環として上記物流センター見学を予定
日時：11月5日（水）14時～17時

VIII. 確認・検討事項等

VIII-1. 確認事項

- ・特になし

VIII-2. 検討事項

- ・特になし

IX. 閉会

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 20 時 50 分に解散した。
本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。

上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長を監事は次に署名捺印する。

2025 年 9 月 17 日（水）
公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 府川孝子

議 長

（原田）原田 典明

監 事

（長島）長島 義男

監 事

（遠藤）遠藤 盛人

議事録公開にあたり、偽造対策として署名捺印を省略する。